**食品表示ラベルの貼り間違い防止対策　チェックリスト**

このリストは、食品表示ラベルの貼り間違い防止対策をカテゴリーごとに分類したものです。費用がかからず、事前準備も不要で、比較的簡単に実施できるSTEP1から始めるとよいでしょう。

特に「★オススメ」とされているものは、効果的でおすすめの対策です。ダブルチェックについて、1人作業の場合は、時間をあけて再度チェックするなど工夫して行いましょう。

STEP1

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | カテゴリー | 対策内容 |
| □ | 作業場所 | 作業場所を整理整頓する　★オススメ |
| □ | 異なる製品が隣接して置かれた状態で作業しない |
| □ | 異なる製品は作業する時間帯を変える |
| □ | 種類別にラベルや商品の置き場所を固定する |
| □ | 背景 | 新商品を販売する時、従業員が異動or交代した時など変化があった時にミーティングを実施する |
| □ | 間違えやすい商品名は避ける |
| □ | 製品の取扱い | 指差呼称（貼る前や確認の際に商品を指差して商品名等を声に出す）　★オススメ |
| □ | その他 | 作業した担当者を明確にする |

STEP2

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | カテゴリー | 対策内容 |
| □ | 背景 | 従業員に対しヒヤリ・ハット事例をもとに危険性や食品表示の必要性について研修を実施する |
| □ | チェック方法 | 貼る人とチェックする人を分ける（ダブルチェック）  ★オススメ |
| □ | 発行したラベルは全て使い切る（余分なラベルを発行しない） |

STEP３

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | カテゴリー | 対策内容 |
| □ | 背景 | 無事故連続日数を掲示する |
| □ | 製品 | ラベル、製品、トレー等の色や形を変えて特徴をもたせる |
| □ | 間違えやすい製品をリスト化する |
| □ | チェック方法 | アレルゲン、消費期限等を一覧にしたチェックリストで確認する |
| □ | 製品画像写真で確認をする |
| □ | バーコード管理システムを導入する |
| □ | ラベルを発行後、枚数を数え記録する |
| □ | ラベルを貼った製品の数を数え記録する |
| □ | ラベルが余った又は足りない場合は原因を確認し、廃棄又は再発行した枚数を記録する |